

「自己点検・評価書」・「基礎資料」 正誤表

大学名：金城学院大学薬学部

■自己点検・評価書

	頁	行	誤	正
1	11	7	ヒューマニズム教育・医療倫理教育科目の <u>単位数</u> を表3-2に示す。	ヒューマニズム教育・医療倫理教育科目に <u>後出の(3-2)～(3-5)に記された医療人教育に関わる科目を加え、その単位数</u> を表3-2に“ <u>医療人教育の基本的内容に関わる科目と単位数</u> ”として示す。
2	11		表3-2	訂正赤字部分
3	46	31	適切であることを <u>実務実習実施委員会</u> が確認している	適切であることを <u>実務実習委員会</u> が確認している
4	89	25	1週間あたりの専任教員1名の授業担当時間数は、年間平均7.05～ <u>11.45</u> 時間、平均 <u>8.74</u> 時間である。特別研究期間(本評価書91頁)の教員1名の <u>5.25</u> 時間は半期分に該当する。11時間を超える教員が <u>2</u> 名あるが、他は平均値± <u>1.5</u> 時間に収まっている(基礎資料10)。	1週間あたりの専任教員1名の授業担当時間数は、年間平均7.05～ <u>13.70</u> 時間、平均 <u>9.05</u> 時間である。特別研究期間(本評価書91頁)の教員1名の <u>5.27</u> 時間は半期分に該当する。11時間を超える教員が <u>4</u> 名いるが、他は平均値± <u>2.0</u> 時間に収まっている(基礎資料10)。
5	冒頭部分	カリキュラムポリシー5.	学生が身に付けた知識・技能・態度をより実践的に活用した問題解決能力、多様な立場の人々のグループでのコミュニケーション能力を身に付けられるように、演習科目(必修41単位)を設置する。1年次には「基礎薬学演習A」、「基礎薬学演習B」と「 <u>薬学(1)</u> 」、「 <u>薬学(2)</u> 」を、また1年次から3年次にかけて「薬学セミナー(1)～(6)」を、3年次に「薬学計算演習」と「薬学TBL」を、さらに4年次に「薬学演習」、「薬学CBL」、「事前学習(1)」、「事前学習(2)」を、6年次に「薬学総合	学生が身に付けた知識・技能・態度をより実践的に活用した問題解決能力、多様な立場の人々のグループでのコミュニケーション能力を身に付けられるように、演習科目(必修41単位)を設置する。1年次には「基礎薬学演習A」、「基礎薬学演習B」と「 <u>薬学PBL(1)</u> 」、「 <u>薬学PBL(2)</u> 」を、また1年次から3年次にかけて「薬学セミナー(1)～(6)」を、3年次に「薬学計算演習」と「薬学TBL」を、さらに4年次に「薬学演習」、「薬学CBL」、「事前学習(1)」、「事前学習(2)」を、6年次に

			演習」を行なって、様々な課題を通して問題発見・調査活動・論理的な思考・ディスカッション・プレゼンテーションの力を育成する	「薬学総合演習」を行なって、様々な課題を通して問題発見・調査活動・論理的な思考・ディスカッション・プレゼンテーションの力を育成する。
--	--	--	--	--

※行の欄は、見出し等も含め、文字のある行をカウントし記して下さい。

※正誤の該当箇所が分かるよう、アンダーラインを引いてください。

■基礎資料

	資料番号	頁	箇所	誤	正
1	3-1	16	基礎資料 3-1 訂正版 [平成 30 年 10 月 9 日 提出]		赤字部分
2	3-3	69	基礎資料 3-3 訂正版 [平成 30 年 10 月 9 日 提出]		赤字部分
3	10	135 ～ 148	基礎資料 10 訂正版 [平成 30 年 10 月 9 日 提出]		赤字部分
4	11	149	基礎資料 11 訂正版 [平成 30 年 10 月 9 日 提出]		赤字部分
5	12-2	151	基礎資料 12-2 訂正版 [平成 30 年 10 月 9 日 提出]		赤字部分

表3-2 「医療人教育の基本的内容に関わる科目と単位数」

旧カリキュラム

教育区分	科目	単位数	合計
共通教育（必修）	①キリスト教	4	22
	④教養科目（倫理学、心理学、法学入門）	6	
	⑥英語教育科目（英語コミュニケーションA～D）	8	
	⑧情報教育科目（情報リテラシー、IT活用H）	4	
共通教育（選択）	金城アイデンティティ科目	4	18
	一般教養科目等	12	
	S&E（スポーツ&エクササイズ）教育科目	2	
専門教育（必修）	薬学概論（1）、（2）	2	34
	基礎薬学演習（2）	1	
	薬学PBL（1）、（2）	4	
	薬学セミナー（1）～（6）	9	
	薬事関係法規・制度	1	
	コミュニケーション技法	1	
	看護学総論	1	
	社会薬学	1	
	緩和医療入門	1	
	薬学英语（1）、（2）	2	
	医療倫理	1	
	実用薬学英语（1）、（2）	2	
	CBL（1）、（2）、（3）	3	
	医療薬学系実習（3）	1	
事前実習	4		
	合計	74	

新カリキュラム

教育区分	科目	単位数	合計
共通教育（必修）	キリスト教	4	22
	教養科目（倫理学、心理学、法学入門）	6	
	英語教育科目（英語コミュニケーションA～D）	8	
	情報教育科目（情報リテラシー、IT活用H）	4	
共通教育（選択）	金城アイデンティティ科目	4	14
	一般教養科目等	8	
	S&E（スポーツ&エクササイズ）教育科目	2	
専門教育（必修）	薬学概論（1）、（2）	2	35
	基礎薬学演習B	1	
	薬学PBL（1）、（2）	4	
	薬学セミナー（1）～（6）	9	
	薬事関係法規・制度	1	
	コミュニケーション技法	1	
	医療倫理	1	
	看護学総論	1	
	社会薬学	1	
	緩和医療入門	1	
	薬学TBL	1	
	薬学英语（1）、（2）	2	
	事前学習（1）、（2）	10	
専門教育（選択）	実用薬学英语	1	1
	合計	72	

(基礎資料3-1) 薬学教育モデル・コアカリキュラムのSBOsに該当する科目

[注] 1 薬学教育モデル・コアカリキュラムのSBOsに該当する科目名を実施学年の欄に記入してください。

2 同じ科目名が連続する場合はセルを結合して記入することもできます。

薬学教育モデル・コアカリキュラム (SBOs)	該 当 科 目					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
A 全学年を通して：ヒューマニズムについて学ぶ						
(1) 生と死						
【生命の尊厳】						
1) 人の誕生、成長、加齢、死の意味を考察し、討議する。(知識・態度)	薬学概論(1)			医療倫理		
2) 誕生に関わる倫理的問題(生殖技術、クローン技術、出生前診断など)の概略と問題点を説明できる。	薬学概論(1)			医療倫理		
3) 医療に関わる倫理的問題を列挙し、その概略と問題点を説明できる。				医療倫理	社会薬学	
4) 死に関わる倫理的問題(安楽死、尊厳死、脳死など)の概略と問題点を説明できる。	基礎薬学演習(2)			医療倫理	社会薬学	
5) 自らの体験を通して、生命の尊厳と医療の関わりについて討議する。(態度)					社会薬学	緩和医療入門
【医療の目的】						
1) 予防、治療、延命、QOLについて説明できる。	薬学概論(1)					
【先進医療と生命倫理】						
1) 医療の進歩(遺伝子診断、遺伝子治療、移植・再生医療、難病治療など)に伴う生命観の変遷を概説できる。	薬学概論(1)			医療倫理		
(2) 医療の担い手としてのこころ構え						
【社会の期待】						
1) 医療の担い手として、社会のニーズに常に目を向ける。(態度)	基礎薬学演習(2)				社会薬学	
2) 医療の担い手として、社会のニーズに対応する方法を提案する。(知識・態度)	基礎薬学演習(2)				社会薬学	
3) 医療の担い手にふさわしい態度を示す。(態度)	基礎薬学演習(2)				社会薬学	
【医療行為に関わるこころ構え】						
1) ヘルシンキ宣言の内容を概説できる。				医療倫理	社会薬学	
2) 医療の担い手が守るべき倫理規範を説明できる。				医療倫理	社会薬学	
3) インフォームド・コンセントの定義と必要性を説明できる。	薬学概論(1)			医療倫理		
4) 患者の基本的権利と自己決定権を尊重する。(態度)	薬学概論(1)			医療倫理		
5) 医療事故回避の重要性を自らの言葉で表現する。(態度)	薬学概論(1)			医療倫理		
【研究活動に求められるこころ構え】						
1) 研究に必要な独創的考え方、能力を醸成する。	薬学概論(1)					
2) 研究者に求められる自立した態度を身につける。(態度)	薬学概論(1)					
3) 他の研究者の意見を理解し、討議する能力を身につける。(態度)	薬学概論(1)					

平成25年度改訂版・薬学教育モデル・コアカリキュラム（SBOs）	該 当 科 目					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
【④薬学の歴史と未来】						
1) 薬学の歴史的な流れと医療において薬学が果たしてきた役割について説明できる。				薬事関係法規・制度		
2) 薬物療法の歴史と、人類に与えてきた影響について説明できる。				薬事関係法規・制度		
3) 薬剤師の誕生から現在までの役割の変遷の歴史（医薬分業を含む）について説明できる。				薬事関係法規・制度		
4) 将来の薬剤師と薬学が果たす役割について討議する。（知識・態度）	基礎薬学演習B			薬事関係法規・制度		
（2）薬剤師に求められる倫理観						
【①生命倫理】						
1) 生命の尊厳について、自らの言葉で説明できる。（知識・態度）	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
2) 生命倫理の諸原則（自律尊重、無危害、善行、正義等）について説明できる。	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
3) 生と死に関わる倫理的問題について討議し、自らの考えを述べる。（知識・態度）	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
4) 科学技術の進歩、社会情勢の変化に伴う生命観の変遷について概説できる。	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
【②医療倫理】						
1) 医療倫理に関する規範（ジュネーブ宣言等）について概説できる。	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
2) 薬剤師が遵守すべき倫理規範（薬剤師綱領、薬剤師倫理規定等）について説明できる。	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
3) 医療の進歩に伴う倫理的問題について説明できる。	基礎薬学演習B			医療倫理 薬事関係法規・制度		
【③患者の権利】						
1) 患者の価値観、人間性に配慮することの重要性を認識する。（態度）				医療倫理 薬事関係法規・制度		
2) 患者の基本的権利の内容（リスボン宣言等）について説明できる。				医療倫理 薬事関係法規・制度		
3) 患者の自己決定権とインフォームドコンセントの意義について説明できる。				医療倫理 薬事関係法規・制度		
4) 知り得た情報の守秘義務と患者等への情報提供の重要性を理解し、適切な取扱いができる。（知識・技能・態度）				医療倫理 薬事関係法規・制度		
【④研究倫理】						
1) 臨床研究における倫理規範（ヘルシンキ宣言等）について説明できる。			薬理系実習	医療倫理 薬事関係法規・制度		
2) 「ヒトを対象とする研究において遵守すべき倫理指針」について概説できる。				医療倫理 薬事関係法規・制度		
3) 正義性、社会性、誠実性に配慮し、法規範を遵守して研究に取り組む。（態度）				医療倫理		社会薬学
（3）信頼関係の構築						
【①コミュニケーション】						
1) 意思、情報の伝達に必要な要素について説明できる。	基礎薬学演習B			コミュニケーション技法		
2) 言語的及び非言語的コミュニケーションについて説明できる。	基礎薬学演習B			コミュニケーション技法		
3) 相手の立場、文化、習慣等によって、コミュニケーションの在り方が異なることを例を挙げて説明できる。	基礎薬学演習B			コミュニケーション技法		
4) 対人関係に影響を及ぼす心理的要因について概説できる。	基礎薬学演習B			コミュニケーション技法		
5) 相手の心理状態とその変化に配慮し、対応する。（態度）	基礎薬学演習B 薬学PBL(1) 薬学PBL(2)		薬学TBL	コミュニケーション技法		
6) 自分の心理状態を意識して、他者と接することができる。（態度）	基礎薬学演習B 薬学PBL(1) 薬学PBL(2)		薬学TBL	コミュニケーション技法		

(基礎資料10) 教員の教育担当状況

表1. 薬学科(6年制)専任教員(基礎資料8の表1)が担当する授業科目と担当時間

学科 ¹⁾	職名 ²⁾	氏名	年齢	性別	学位称号	現職就任年月日	授業担当科目 ³⁾	授業時間 ⁴⁾	年間で平均した週当たり授業時間 ⁵⁾	
薬学科	教授	青柳裕	55	男	博(薬)	2011/4/1	薬学総合演習	3.00	0.10	
							実用薬学英語(2)	45.00	1.50	
							基礎薬学演習B	45.00	1.50	
							薬理系実習	◎	66.00	2.20
							薬学セミナー(1)(3)(5)	45.00	1.50	
							薬学セミナー(2)(4)(6)	45.00	1.50	
							薬学PBL(1)	48.00	1.60	
							薬学PBL(2)	67.50	2.25	
							薬学TBL	22.50	0.75	
							薬学	24.00	0.80	
授業担当時間の合計							411.00	13.70		
薬学科	教授(実務)	網岡克雄	60	男	博(医)	2009/4/1	薬学総合演習	7.50	0.25	
							薬学概論(1)	3.00	0.10	
							薬学概論(2)	1.50	0.05	
							社会薬学	22.50	0.75	
							薬事関係法規・制度	22.50	0.75	
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20
							事前実習	◎	2.00	0.07
							薬学セミナー(1)(3)(5)	45.00	1.50	
							薬学セミナー(2)(4)(6)	45.00	1.50	
							CBL(2)	24.00	0.80	
							CBL(3)	39.00	1.30	
							性差の科学	9.00	0.30	
授業担当時間の合計							257.00	8.57		

薬学科	准教授 (実務)	池田 義明	52	男	博(薬)	2014/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25						
							薬学概論(1)		3.00	0.10						
							薬学概論(2)		1.50	0.05						
							処方解析学		22.50	0.75						
							新薬論・一般薬		22.50	0.75						
							事前実習	◎	15.00	0.50						
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20						
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50						
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50						
							CBL(2)		24.00	0.80						
							CBL(3)		39.00	1.30						
授業担当時間の合計								261.00	8.70							
薬学科	准教授	今井 幹典	41	男	博(薬)	2012/4/1	薬学総合演習		6.00	0.20						
							薬学概論(2)		9.00	0.30						
							有機化学(1)		45.00	1.50						
							有機化学(2)		45.00	1.50						
							基礎化学(1)		45.00	1.50						
							化学系実習(1)	◎	61.50	2.05						
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50						
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50						
							授業担当時間の合計								301.50	10.05

薬学科	教授	大 嶋 耐 之	57	男	博(医)	2005/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							薬学概論(2)		3.00	0.10
							コミュニケーション技法		22.50	0.75
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20
							事前実習	◎	1.00	0.03
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計			
薬学科	准教授	太 田 欣 哉	38	男	博(薬)	2016/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							薬学概論(2)		6.00	0.20
							医療薬学(3)		11.25	0.38
							薬物動態学		45.00	1.50
							生物薬剤学		45.00	1.50
							薬学計算演習		22.50	0.75
							薬剤・製剤系実習	◎	60.00	2.00
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計			

薬学科	教授	大原直樹	64	男	博(薬)	2009/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							ゲノム薬学		18.00	0.60
							機能形態学(1)		31.41	1.05
							薬学概論(1)		1.50	0.05
							生理化学		45.00	1.50
							生物系実習(1)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		254.91	8.50
							薬学科	教授	奥村典子	47
分析化学(1)		45.00	1.50							
分析化学(2)		45.00	1.50							
薬学計算演習		22.50	0.75							
薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50							
薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50							
CBL(1)		45.00	1.50							
授業担当時間の合計		255.00	8.50							

薬学科	准教授	小幡由紀	42	女	博(医)	2010/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							薬学概論(2)		3.00	0.10
							衛生化学(3)		45.00	1.50
							医用統計学		38.92	1.30
							生物系実習(2)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計			
薬学科	教授	黒崎博雅	55	男	博(薬)	2015/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							実用薬学英語(1)		45.00	1.50
							機器分析学		45.00	1.50
							薬品分析学		45.00	1.50
							物理・分析系実習	◎	72.00	2.40
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計			
薬学科	教授	小崎康子	62	女	博(医)	2015/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							薬学概論(2)		9.00	0.30
							機能形態学(2)		45.00	1.50
							機能形態学(3)		45.00	1.50
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計			

薬学科	教授	佐伯 憲一	50	男	博(薬)	2012/4/1	薬学総合演習		6.00	0.20
							環境衛生学		45.00	1.50
							環境科学		45.00	1.50
							食品衛生学		45.00	1.50
							衛生化学系実習	◎	60.00	2.00
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		291.00	9.70
薬学科	教授	篠原 康郎	54	男	博(薬)	2016/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							衛生化学(1)		45.00	1.50
							衛生化学(2)		45.00	1.50
							衛生化学系実習	◎	60.00	2.00
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		292.50	9.75
薬学科	教授	鈴木 隆二郎	66	男	医博	2015/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							機能形態学(1)		13.59	0.45
							薬物治療学(1)		22.50	0.75
							薬物治療学(2)		22.50	0.75
							医療検査概論		45.00	1.50
							緩和医療入門		2.93	0.10
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計		268.52	8.95

薬学科	准教授	田平知子	57	女	博(薬)	2016/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							基礎生物学		45.00	1.50
							分子生物学		45.00	1.50
							生化学(3)		21.00	0.70
							生物系実習(1)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		270.00	9.00
薬学科	教授	塚本喜久雄	61	男	医博	2010/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							感染症学		22.50	0.75
							微生物学		45.00	1.50
							免疫学		45.00	1.50
							生物系実習(2)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		271.50	9.05
薬学科	教授	津嶋宏美	65	女	博(医)	2015/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							薬理学(1)		45.00	1.50
							薬理学(2)		45.00	1.50
							薬理系実習	◎	66.00	2.20
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		255.00	8.50

薬学科	教授 (実務)	中尾 誠	61	男	博(医)	2005/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							薬学概論(1)		3.00	0.10
							薬学概論(2)		3.00	0.10
							医療薬学(2)		22.50	0.75
							事前実習	◎	2.00	0.07
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計			
薬学科	教授	永津 明人	54	男	博(薬)	2005/4/1	薬学総合演習		6.00	0.20
							薬用資源学		45.00	1.50
							薬学概論(1)		3.00	0.10
							漢方概論		4.50	0.15
							生薬学(1)		45.00	1.50
							生薬学(2)		45.00	1.50
							化学系実習(2)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計			

薬学科	教授	野田 康 弘	47	男	博(薬)	2013/4/1	薬学総合演習		10.50	0.35
							薬学概論(2)		6.00	0.20
							製剤学(1)		22.50	0.75
							製剤学(2)		45.00	1.50
							緩和医療入門		10.57	0.35
							薬剤・製剤系実習	◎	60.00	2.00
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							医療とキリスト教精神		15.00	0.50
							授業担当時間の合計			
薬学科	教授	野々垣 常 正	67	男	博(医)	2005/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							疾病と病態		22.50	0.75
							病理学		45.00	1.50
							臨床化学		22.50	0.75
							薬理系実習	◎	66.00	2.20
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							通訳特論Ⅱ(2)		3.00	0.10
							授業担当時間の合計			

薬学科	教授	林 一 彦	54	男	博(薬)	2011/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							基礎化学(2)		45.00	1.50
							有機化学(3)		45.00	1.50
							有機化学(4)		45.00	1.50
							化学系実習(1)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		294.00	9.80
薬学科	教授 (実務)	林 高 弘	49	男	博(医)	2017/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							薬学概論(1)		3.00	0.10
							薬学概論(2)		57.00	1.90
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20
							事前実習	◎	3.00	0.10
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計		259.50	8.65

薬学科	教授	日野知証	61	男	博(薬)	2005/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							薬学概論(1)		3.00	0.10
							基礎薬学演習A		45.00	1.50
							薬品物理化学		45.00	1.50
							製剤学(1)		22.50	0.75
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		213.00	7.10
薬学科	教授	福石信之	54	男	博(薬)	2015/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							薬理学(3)		45.00	1.50
							薬理学(4)		45.00	1.50
							薬理系実習	◎	66.00	2.20
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		255.00	8.50
薬学科	准教授 (実務)	前田 徹	53	男	博(医)	2012/4/1	薬学総合演習		4.50	0.15
							薬学概論(1)		3.00	0.10
							薬学概論(2)		6.00	0.20
							医療薬学(3)		11.25	0.38
							薬学英語(1)		45.00	1.50
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20
							事前実習	◎	5.00	0.17
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計		263.75	8.79

薬学科	教授	水谷暢明	44	男	博(薬)	2017/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							応用薬学		45.00	1.50
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							薬学		22.50	0.75
							授業担当時間の合計		211.50	7.05
薬学部	教授 (実務)	水谷秀樹	54	男	博(医)	2011/4/1	薬学英語(2)		45.00	1.50
							薬学概論(2)		3.00	0.10
							事前実習	◎	2.00	0.07
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計		158.00	5.27
薬学科	准教授	宮澤大介	42	男	博(薬)	2012/4/1	薬学総合演習		9.00	0.30
							生化学(1)		45.00	1.50
							生化学(2)		45.00	1.50
							生化学(3)		24.00	0.80
							生物系実習(1)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		274.50	9.15

薬学科	講師	矢野玲子	47	女	博(薬)	2005/4/1	薬学総合演習		6.00	0.20
							薬学概論(2)		3.00	0.10
							医薬品情報学(1)		45.00	1.50
							医薬品情報学(2)		45.00	1.50
							薬剤・製剤系実習	◎	60.00	2.00
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							薬学PBL(1)		48.00	1.60
							薬学PBL(2)		67.50	2.25
							薬学TBL		22.50	0.75
							授業担当時間の合計			
薬学科	教授	山口智広	45	男	博(薬)	2016/4/1	薬学総合演習		6.00	0.20
							放射薬学		45.00	1.50
							臨床栄養化学		45.00	1.50
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計			
薬学科	准教授 (実務)	吉川昌江	59	女	博(医)	2010/4/1	薬学総合演習		7.50	0.25
							薬学概論(2)		3.00	0.10
							薬局管理学		22.50	0.75
							医療薬学系実習(3)	◎	36.00	1.20
							事前実習	◎	4.00	0.13
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(2)		24.00	0.80
							CBL(3)		39.00	1.30
							授業担当時間の合計			

薬学科	准教授	吉田 耕 治	45	男	博(農)	2017/4/1	薬学総合演習		1.50	0.05
							里山プロジェクト		22.50	0.75
							学生プロジェクト		22.50	0.75
							生物学		22.50	0.75
							情報リテラシー		45.00	1.50
							I T活用H		45.00	1.50
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		249.00	8.30
薬学科	教授	渡 邊 真 一	48	男	博(薬)	2013/4/1	薬学総合演習		6.00	0.20
							実用医薬品化学		45.00	1.50
							医薬品化学(1)		45.00	1.50
							医薬品化学(2)		45.00	1.50
							化学系実習(2)	◎	61.50	2.05
							薬学セミナー(1)(3)(5)		45.00	1.50
							薬学セミナー(2)(4)(6)		45.00	1.50
							CBL(1)		45.00	1.50
							授業担当時間の合計		337.50	11.25

- 1) 薬学科(6年制)専任教員のみが対象ですが、2学科制薬学部で4年制学科の兼任教員となっている場合は(兼任学科名)を付記してください。
- 2) 臨床における実務経験を有する専任教員には、職名に(実務)と付記してください。
- 3) 「授業担当科目」には、「卒業研究」の指導を除く全ての授業担当科目(兼任学科の科目も含む)を記入し、実習科目は科目名の右欄に◎を付してください。
- 4) 「授業時間」には、当該教員がその科目で行う延べ授業時間を時間数を、以下に従ってご記入ください。
 ※講義科目は時間割から計算される実際の時間数(1コマ90分の授業15回担当すれば、 $90 \times 15 \div 60 = 22.5$ 時間)を記入します。
 ※複数教員で分担している場合は授業回数を分担回数とし、履修者が多いため同一科目を反復開講している場合は授業時間数に反復回数を乗じます。
 ※実習科目では、同一科目を複数教員(例えば、教授1名と助教、助手2名)が担当していても、常時共同で指導している場合は分担担当としません。
- 5) 「年間で平均した週当り授業時間」には、総授業時間を「30」(授業が実施される1年間の基準週数)で除した値を記入してください。
 開講する週数が30週ではない大学でも、大学間の比較ができるよう「30」で除してください。

(基礎資料11) 卒業研究の配属状況および研究室の広さ

4年生の在籍学生数	156名
5年生の在籍学生数	179名
6年生の在籍学生数	195名

	配属講座など	指導教員数	4年生 配属学生数	5年生 配属学生数	6年生 配属学生数	合計	卒業研究を実施する 研究室の面積 (m ²)
1	青柳 裕 研究室	1	5	7	7	19	33
2	網岡 克雄 研究室	1	3	6	7	16	30
3	池田 義明 研究室	1	5	7	4	16	30
4	今井 幹典 研究室	1	3	7	7	17	31
5	大嶋 耐之 研究室	1	4	5	9	18	30
6	太田 欣哉 研究室	1	5	5	7	17	30
7	大原 直樹 研究室	1	4	3	8	15	30
8	奥村 典子 研究室	1	5	6	6	17	33
9	小幡 由紀 研究室	1	6	7	7	20	30
10	黒崎 博雅 研究室	1	6	6	3	15	30
11	小崎 康子 研究室	1	5	6	9	20	31
12	佐伯 憲一 研究室	1	5	6	7	18	30
13	篠原 康郎 研究室	1	5	6	0	11	30
14	鈴木 隆二郎 研究室	1	5	6	0	11	30
15	田平 知子 研究室	1	4	6	0	10	30
16	塚本 喜久雄 研究室	1	5	5	8	18	30
17	津嶋 宏美 研究室	1	3	5	9	17	30
18	中尾 誠 研究室	1	6	7	8	21	30
19	永津 明人 研究室	1	5	6	7	18	32
20	野田 康弘 研究室	1	6	6	10	22	30
21	野々垣 常正 研究室	1	6	0	7	13	30
22	林 一彦 研究室	1	6	6	5	17	28
23	林 高弘 研究室	1	5	6	2	13	30
24	日野 知証 研究室	1	3	6	10	19	30
25	福石 信之 研究室	1	5	7	0	12	30
26	前田 徹 研究室	1	5	6	8	19	30
27	水谷 暢明 研究室	1	3	0	8	11	31
28	水谷 秀樹 研究室	1	0	0	0	0	30
29	宮澤 大介 研究室	1	5	6	8	19	30
30	矢野 玲子 研究室	1	4	6	6	16	30
31	山口 智広 研究室	1	5	5	0	10	30
32	吉川 昌江 研究室	1	5	6	11	22	33
33	吉田 耕治 研究室	1	4	0	2	6	30
34	渡邊 真一 研究室	1	5	7	5	17	30
	合 計	34	156	179	195	530	

(基礎資料12-2) 卒業研究などに使用する施設

表1. 講座・研究室の施設

施設名 ¹⁾	面積 ²⁾	収容人員 ³⁾	室数 ⁴⁾	備 考
教員個室（教授室など）	30m ²	1人	34	各室に6人掛けテーブルあり。
実験室・研究室（大） ²⁾	75m ²	10人	16	
実験室・研究室（小） ²⁾	15m ²	7人	5	
セミナー室	20m ²	8人	7	自習室としても使用
共用機器室	73m ²	10人	3	

- 1) 講座・研究室が占有する施設（隣接する2～3講座で共用する施設を含む）を記載してください。
実験室・研究室に広さが異なるものがある場合は、「大・小」、「大・中・小」のように大まかに区分してください。
- 2) 同じ区分の部屋で面積に若干の違いがある場合、面積には平均値をご記入ください。
- 3) 1室当たりの収容人数をご記入ください。同じ区分の部屋で若干の違いがある場合は平均値をご記入ください。
- 4) 薬学科の卒業研究を担当する講座・研究室が占有する部屋の合計数をご記入ください。（ひとつの講座・研究室当たりの数ではありません。）

表2. 学部で共用する実験施設

施設の区分 ¹⁾	室数	施設の内容
大型測定器室	3	NMR室、電子顕微鏡室、人工気候室
実験動物施設	10	飼育室（7室）、処理室、洗浄室、検疫室
RI実験施設	10	P2室、RI機械室、RI実験室（2室）、RI測定室、汚染検査室、低温室、RI作業室、貯蔵室、保管廃棄室
その他の施設 ²⁾	1	薬品倉庫

- 1) 大まかな用途による区分を設け、各区分に含まれる室数と施設の内容を列記してください。（面積などは不要です）